

松江市庁舎整備基本構想(案)に関する意見募集の結果  
及び意見に対する市の考え方について

1 意見募集の結果について

募集期間	平成 29 年 12 月 20 日(水)～平成 30 年 1 月 19 日(金)
資料公開場所	本庁・支所行政資料コーナー、公民館、市ホームページ、財政部新庁舎整備室
意見提出者数	28 名
意見項目数	85 件

2 意見の概要と市の考え方

No	いただいたご意見の概要	市の考え方
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 8～12 階建て地下 3 階位にしたら良いと思います。</li> <li>1～2 階を市役所として使いあとは分譲か市営住宅に地下は 3 階を住んでいる方にあてあとは役所の用に来られる方などの駐車場にしてもいいと思います。宍道湖の散策の駐車場にしてもいいと思います。</li> <li>・ 分譲にすると建築費が少し軽減されると思います。</li> <li>・ 近くに湖の遊覧船の乗り場を設けられたらどうでしょうか。</li> <li>・ 物産館を建物の中に設けて和菓子など紹介されたらどうでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の形態につきましては、分譲方式などのやり方も含めた PFI 導入等の民間活力の活用も検証しましたが、その効果を期待することが難しいと考えられるため、今回の庁舎整備については、直営方式による整備を検討することとしています。</li> <li>また、階数等については、今後、基本計画を策定する段階において、基本構想に記載した基礎機能や新しい機能を盛り込むための適正規模の検討、建築基準法や松江市景観計画に基づく高さ制限等の法令上の制限などの検証を行いながら確定したいと考えています。</li> <li>・ 宍道湖の遊覧船乗り場の設置につきましては、ご提案の内容を関係部局と情報共有し、参考にさせていただきたいと思います。</li> <li>・ 和菓子などの紹介については、基本構想(素案)の「市民交流・協働機能」の中に「様々な情報が共有できるスペース」という項目を設けており、観光情報等の提供スペースに合わせ PR する等工夫したいと考えています。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 財政負担軽減策の検討</li> </ul> <p>120 億円もの財政負担についてですが、既存の松江市保有の不動産や市有地を早急に売り払うべきだと思います。松江市の持ち物である必要性がない不動産も多いと感じて</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本市では、平成 28 年 3 月に公共施設適正化計画を決定し、保有する公共施設の延床面積を今後 30 年間で 42%削減する取り組みを進めています。その基本方針として定めた 5 原則の一つには「未利用財産の売却推</li> </ul>

<p>おり、採算性を重視し赤字負担の多い物件から行政が手を引くべきだと思います。</p> <p>市民税を払っている一市民としては、少しでもコンパクトな財政負担となるよう要望しますが、庁舎建て替えだけで議論せず、市内全域の不動産整理を進めて頂きたいです。</p> <p>※単純な不動産の売却だけでなく、使われない遊休資産であれば、共創のまちづくりで活動する団体へ貸し出すなども検討してほしいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民共用の集合会議スペース 小学校PTA会長も務めておりますが、市PTA連合会の理事会や集合会議でもある程度の大きさの会議室がスティックビルの大会議室しかありません。 共創のまちづくりの発表会など行政を含め市民をある程度集められる集合会議の場所が不足しています。 以上の状況を踏まえ、松江市役所建て替え時には、市民が利用できる大会議室を要望します。 ※松江市役所職員しか使えない会議室はやめてほしいと思います。庁舎内のどの会議スペースが、空き状況なのか来訪した市民にわかりやすいよう入り口のディスプレイで検索し予約ができるシステムを希望します。</li> <li>・新たな駐車場スペース 現状でも駐車場が混雑しており、建て替える際の駐車スペース確保策をお願いします。 道路を挟んだ突道湖湖畔側を整備し駐車しやすいよう用意してもらえるとよいと思います。 ※水の都松江らしい立地ですし、駐車スペースから地下道で市役所へ渡れるよう希望します。</li> </ul>	<p>進」を掲げ、公共施設として不要と判断した土地、建物については、積極的な売却を実施しているところです。引き続き、適正化の取り組みを推進し、財源確保に努めていきたいと考えています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本構想(素案)では、「事務機能」として「多様な使い方ができる会議室」、また「市民交流・協働機能」として「市民が自由に利用できるスペース」などを掲げています。 今後、基本計画の策定や設計を進める中で、どのようなかたちで会議室やスペースを設けるのが適切なのか検討していきたいと考えています。</li> <li>・駐車場については、ご指摘のとおり現状では台数が不足している状況であり、市民の皆様たいへんご迷惑をおかけしています。 新庁舎の整備に際しては、誰もが利用しやすい施設とするため、ユニバーサルデザインの考え方を念頭に置き、駐車台数についても適正台数の確保を図るよう検討したいと考えています。 また、国際文化観光都市として、「おもてなし駐車場」の確保にも配慮していきたいと</li> </ul>
---	--

	<p>※土日の駐車スペースは、おもてなし駐車場として観光客に無料開放するよう工夫することで、市内の観光客の周遊にも役立つと思いますし、子育て世帯の末次公園利用も促進されると思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所への移動手段 市内交通機関の接続と自転車シェアリングポートを検討してほしい。 市営バスや一畑バスで松江駅前から市役所前へ直通の良い路線がありません。 高齢化の中で、自動車移動を前提とせず、新しい誘導方法を検討してほしい。 近年タクシーは島根原発工事者の予約で市民が利用したいときに空きがない現状は問題だと思います。 橋南から橋北へ向かうバスは県庁前停留所を重視しており、県庁前経由ばかりでなく、市役所経由で島根大学方面や公共交通の路線を検討してほしい。また、省エネルギーの社会作りにむけ、自動車やバス以外の移動手段として、松江駅と市役所をつなぐ電動サイクリングシェアポートを設置して水辺を自由に動き回れる移動手段も検討してほしい。</li> <li>・綺麗な公共トイレ 市民も多く利用しますので、庁舎一階に綺麗なトイレ設備を希望します。</li> </ul>	<p>考えています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所への移動手段につきましては、今後、担当部局とも情報共有しながら、連携を深め、より効果的な方法を検討したいと思います。</li> <li>・新庁舎の整備に際し、誰もが使いやすいトイレの整備は重要であると考えており、内装等につきましても汚れにくい材料で仕上げる等工夫したいと考えています。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレは全部洋式にして下さい。高齢化社会に対応するためです。また、和式トイレが使える人は洋式トイレは使えますが、洋式トイレを使う人は、和式トイレが使えません。大型商業施設でトイレを使用したとき、洋式トイレは空きがないのに和式は空いています。(洋式が空くのを待っています。)洋式の利用者が全部です。 よろしくをお願いします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・洋式トイレが使いやすいというご意見が多くあることは承知していますが、一方で、便器に直接接することが困難であるとのご意見もいただいているため、全てを洋式トイレとすることは難しいと考えています。洋式トイレと和式トイレのバランスについては、今後、基本設計や実施設計を進める中で検討していきたいと考えています。</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松江市は島根県の県庁所在地。県庁に近い現</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新庁舎の建設場所については、松江市の中心</li> </ul>

	<p>在の市庁舎は立地条件としては申し分ない場所と思います。しかし、未来の松江市を考えたとき、松江は全国でも有数の観光資源を持っており、国内の観光客のみならず、海外からの観光客もこれからどんどん増えてくると思われます。松江城周辺には一般の観光客や観光バスの駐車場が少なく現在でも常に満車状態です。</p> <p>今後増続ける観光客を受け入れるためには、駐車場の整備が不可欠ではないかと思えます。幸いホテル宍道湖跡地利用として新庁舎を建設し、現在の庁舎周辺を多目的の広場として観光客向け大駐車場を整備し将来の観光客増大に備えるべきと考えます。建設場所の再考をお願いします。</p>	<p>部にあり、島根県庁舎にも近く、またバス等の公共交通機関も確保されている現在の場所が適切と考えています。しかし、観光のための駐車場が十分でないことも指摘のとおりであり、観光振興部局とも情報共有しながら、休日には庁舎駐車場を「おもてなし駐車場」として開放すること等を検討していきたいと考えています。</p>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利便機能にあるコンビニは商品の値段が安く接客対応がすぐれている日本最大規模のセブンイレブンをお願いします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「利便機能」の中の「売店またはコンビニ」の項目は、市民の皆様の利便性向上のためには必要であると考えおり、具体的にどのような店舗にするかは、今後、条件整理等を行い、決定方法も含めて検討していきたいと考えています。</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利便機能…レストラン・カフェ等の飲食スペースは、最上階の展望食堂で、安価な定食等を設定して、一般の人も利用できるようにしたいと思います。（市庁舎付近の街には、安価な食堂がないため多くの市民が利用すると思います。さらに展望食堂なら眺めも良いため話題になると思います。）</li> <li>・市民交流・協働機能…市民が自由に利用できるスペースは、バス乗降者の待合室を兼ねたスペースで、冷暖房等バス待者にも配慮した機能を備えたいと思います。また、吹き抜けの構造で、大型モニターを設置して、土・日の閉庁日でも地元プロバスの試合が応援できる内装にしてはどうでしょうか。（収容人員数も多目にする。）</li> <li>・環境配慮機能…緑化・敷地内に樹木を植えたり芝生を植えたりするのであれば、不要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「利便機能」として「レストラン・カフェ等の飲食スペース」は必要であると考えていますが、どのような位置にどのようなものを設けるのがよいのか、今後、基本計画の策定や設計を進める中で検討していきたいと思います。</li> <li>・現在の庁舎本館の市民ロビーは狭あいで十分なスペースがとれていません。「市民交流・協働機能」の中の「市民が自由に利用できるスペース」を具体的にどのように設けていくかは、今回のご意見も参考にさせていただき、今後、基本計画の策定や設計を進める中で検討していきたいと考えています。</li> <li>・植栽については、様々なご意見がありますので、設置費はもとより設置後の維持管理経</li> </ul>

<p>です。</p> <p>樹木や芝生は、成長するので手入れが必要です。市内には、景観保全が目的の街路樹がたくさんありますが手入れをしてないので逆に景観を悪化させています。手入れの費用は市民の税金を使います。低所得者が払った大切な税金を樹木の手入れ費に使わないで下さい。ほかに使ってください。</p> <p>また、樹木は資産になると思います。松江市は資産を減らす施策を進めていると思います。(市内には緑がたくさんあります。これ以上いらないです。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夜間に新庁舎をいろいろな色にライトアップして、観光客を楽しませるとともに防犯対策にしたらいいと思います。(今は、夜間暗いので防犯上よくない。)</li> <li>・庁舎の壁(屋上などのかなり高い位置です。)に大きな文字が出るようにして、いろいろなメッセージが市民に発信できるようにする。(市民に防災のメッセージを声で知らせるだけでなく、文字でも知らせることができる電光掲示板のようなものです。)視覚障害者は声で、聴覚障害者は文字で、メッセージを確認します。庁舎の全面に設置して、東西南北どこからでも確認できるようにする。</li> <li>・敷地周辺にバナー(懸垂幕)が設置できるポールを立てて各種イベントの広告にしたりいろいろな場面で活用する。(のぼり旗より上品な感じがします。せっかく新しい庁舎なので上品な感じがいいと思う。)</li> <li>・電車線路を市役所敷地付近まで延伸し、来庁の利便機能を向上させる。また、末次公園付近の住民や宿泊者が電車に乗降しやすくする。(建物の設計は延伸をみこした構造にする。)(基本構想(素案)の利便機能とは、ソフ</li> </ul>	<p>費等も十分に検討し、バランスを考慮して計画したいと思っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夜間の新庁舎のライトアップについては、今後、観光政策部局や景観政策部局等とも情報共有しながら、検討したいと考えています。</li> <li>・緊急情報や防災情報を庁舎の外壁に電光掲示板を設置して、即時に情報を提供したり、長期に市民の皆様にお知らせするための方法として、懸垂幕掲示装置を設けている自治体の事例もありますので、今後、基本計画の策定や設計を進める中で、より有効な方法を検討したいと思っています。</li> <li>・来庁者の利便性を向上することは、たいへん重要であると考えています。交通政策については、担当部局と情報共有し、今後の参考にさせていただきます。</li> </ul>
--	--

	ト面だけの利便機能だが、来庁の利便機能も付加したらいいと思う。)	
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来 電車の延伸を構想し、これに対応できる建物の配置にしてください。 (市内の公共交通を充実した構想を取り入れて下さい。(路面電車等)) (高齢化社会がおとずれるため自家用車利用の考え方では行き詰まります。) 公共交通拡大の準備が必要だと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通政策については、担当部局と情報共有し、今後の参考にさせていただきます。</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新庁舎はP F I 方式で建てると思っていたが、民間が松江市に対してそれ程の魅力を感じて居ないのが良く解りました。当然の結果だと思います。市民の自前で建てねばならないでしょう。一つだけ願いが有りますが、今現在、松江市の直轄の無料の市民スペースが有りません。過日松浦市長とお話する機会が有りその事を話をしましたら、長野の長野市役所か松本市役所を見学した時に素晴らしい市民スペースが有った。これは大切な事だと思い今度の新庁舎にはこの様なスペースを造りたいと言って居られました。その事によって市民が市役所に馴染み深くなり市民と一体化した市役所に成る事が出来、県庁と違う大切な一体感だ。と言って居られました。私も同感です。！！今の市庁舎の玄関スペースに消防絵画展、出初式写真展、武者行列写真展等々の入賞作品が狭い所に飾られて居ます。市長賞とか、金賞等この様な場所に張り出すこと自体恥ずかしい、失礼な展示と思います。以上の様な事よりこの度の新庁舎には必ず、市民の為のフリースペースを造って下さいませ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご指摘の市民のためのフリースペースにつきましては、基本構想(素案)の「市民交流・協働機能」の中の「市民が自由に利用できるスペース」に該当すると考えており、今回の新庁舎整備事業の中でも重要なものの一つであると考えています。このスペースを具体的にどのように設けていくかは、今回のご意見も参考にさせていただき、今後、基本計画の策定や設計を進める中で検討していきたいと考えています。</li> </ul>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今の市役所の位置は最高の場所なので、宍道湖や嫁が島への眺望を生かす建物にしてほしい。 (例えば、展望カフェとか展望スペースとして市民に開放するなど)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご指摘のとおり本庁舎位置は、宍道湖の水辺に近接し、他のどこにもない眺望を得られる場所であると思っています。この眺望を最大限に生かした計画となるよう、今後、十分に検討していきたいと考えています。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松江しんじ湖温泉駅方面からの人の流れがスムーズになるよう工夫がほしい。(例えば、横断陸橋や歩道の整備など)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、松江しんじ湖温泉駅方面から市役所までの最短距離の経路では歩道もなく、安全に安心して移動できる状況になっていません。今後、新庁舎の整備に併せて、誰もが来庁しやすい庁舎となるよう検討したいと思います。</li> </ul>
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新庁舎に太陽光パネルをのせて、その電気を庁舎で使って頂きたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光発電を含め再生可能エネルギーを導入することは、環境問題を考えるうえで、重要であると思っています。新庁舎の整備の際には、様々な再生可能エネルギーの導入について検討したいと思います。</li> </ul>
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が利用出来る学習スペースについてご提案させて頂きたいと思います。大学受験に向けて、休日は県立図書館、市立図書館を利用しておりますが、どちらも十分に席が足りていない様です。定期テストの時期もそうです。学生に限らず、社会人で資格試験に望まれたりする方も多はずです。自宅では勉強に集中出来る環境が無い場合、もっとも公共的な場所が必要なのではないかと思います。島根県の学力低下も問題になっています。静かに利用出来る場所を作る事で、読書への興味関心、勉強への意欲が湧いてくると思います。小学生向けの学習スペース、中学生以上のスペース、一般向けのスペースと区切ってもいいと思いますし、飲食可能な休憩が出来るスペースの確保も希望致します。勉強したいと思っている人は沢山いるはずで、是非とも、新しい市役所に市民が利用出来る学習スペースを作って頂きたいと思致します。宜しくお願い致します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご指摘の学習スペースにつきましては、基本構想(素案)の「市民交流・協働機能」の中の「市民が自由に利用できるスペース」に該当すると考えておりますが、これを具体的にどのように設けていくかは、今後、基本計画の策定や設計を進める中で検討していきたいと思っています。</li> </ul>
12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の松江市の庁舎は、宍道湖の北側に位置し、末次公園や松江しんじ湖温泉との位置関係も良く非常に気に入っています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご指摘のとおり本庁舎位置は、宍道湖の水辺や末次公園に近接し、松江しんじ湖温泉駅にも近く、庁舎位置として適切な場所であ</li> </ul>

	<p>他のどこにもない立地条件です。この立地を生かし、市民が全国に誇れる立派な庁舎が建設されることを希望します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• お金の問題はあると思いますが、景観に配慮し、市民の自慢になるような、センスの良い外観にしてください。</li> </ul>	<p>と思っています。この立地を最大限に生かした計画となるよう、今後、十分に検討していきたいと思っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 建物の外観も含め景観について配慮することも、この立地を生かすことに繋がると考えていますので、今後、十分に検討していきたいと思っています。</li> </ul>
13	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 経費の関係で無理かと思いますが…庁舎の最上階に近い所に宍道湖に面したガラス張りの展望室を設け、湖都松江を観光客にも市民にも楽しんでもらえたらよいと思います。</li> </ul> <p>欲を言えば</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ガラス張りは宍道湖側（南）だけでなく、室の全面をガラス張りにすれば松江城も楽しめます。</li> <li>• 宍道湖側の展望室ができれば花火大会の時に車椅子の人など身障者の方々を招待（希望者を募り抽選でも）し水郷祭を楽しんでもらえるようにしたら素晴らしいと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 外からの景観に配慮し、内からの眺望を生かすことは重要と考えています。</li> </ul> <p>今後、基本計画の策定や設計を進める中で検討していきたいと思っています。</p>
14	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 屋上を緑化したうえで、太陽光パネルを設置し、太陽光発電事業で発電した電気を松江市に売電したら良い。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>• また、行政への反社会勢力の不当要求に公務員が応じていると、松江市の本庁舎の地盤沈下は続くのではないかと心配しております。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 再生可能エネルギーの活用は重要であると思っています。基本構想(素案)の中でも「環境配慮機能」として「再生可能エネルギーの導入」を掲げております。</li> </ul> <p>具体的には今後、基本計画の策定や設計を進める中で検討していきたいと思っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 貴重なご意見として、参考にさせていただきます。</li> </ul>
15	<p>防災拠点の耐震化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 「安心・安全で人に優しい庁舎」の基本方針に基づき、災害が発生した後に庁舎機能を確保して業務が継続できたとしても、特に地震により公共下水道の配管が損傷し、下水道が使用できなくなった場合の対策・対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 防災拠点としての視点は重要であり、基本構想(素案)の中でも「防災機能」を掲げております。</li> </ul> <p>具体的には、今後、基本計画の策定や設計を進める中で検討していきたいと思っています。</p>



	<p>を検討しておく必要があるのではないかと考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対策・対応として、災害時において、下水道の使用不可を想定し、敷地内に合併処理浄化槽を設置しておく。</li> <li>・合併処理浄化槽はコンパクトながら下水道と遜色のない優れた処理能力を有し、地震に強く、財政に優しく、水環境保全のみならず国土強靱化や地方創生の観点からも期待されており、災害が発生した場合であっても、合併処理浄化槽は復旧・復興時の生活を支えるインフラとして大きく期待されている。</li> <li>・なお、平常時(災害時以外)における合併処理浄化槽の利用方法として、雨水や庁舎内の厨房排水を合併処理浄化槽へ導入し、処理後に便所洗浄水(中水道)や庁舎周辺の植木・草木の散水として再利用することを検討する。</li> </ul>	
16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2ページ「本庁舎の概要」表中、「①本館本棟一用途等」に「市立天文台」を追加する。</li> <li>・13～14ページ「新庁舎の機能」の具体的な検証にあたっては、市立天文台の設立趣旨やこれまでの利用者などの実績を検証され、市立天文台の更新について基本計画を策定する際の検討対象としていただきたい。私たち松江星の会は、「松江の未来を見つめる子供たちの姿を具現化する」ことをコンセプトに掲げ、「新市立天文台を新庁舎の未来に向けてのシンボル」のひとつとして整備することを提案します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天文台をどのようにしていくかについては、今後、関係各課とも協議しながら、基本計画の策定や設計を進める中で検討していきたいと思います。</li> </ul>
17	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援センター機能もある、キッズスペース(遊ぶ空間、子ども用トイレ、親子トイレ、授乳室、相談室)を併設してほしい。現状のあいあいルーム(支援センター)全体のような区画に、子ども関連窓口を近接させてほしい。手続き、相談時に子どもを預けられるように、その際、申し込めば託児スタッ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本構想(素案)の中で「ユニバーサルデザイン」として「多目的トイレ」や「キッズスペース・授乳室」を掲げています。また、「利便機能」として「レストラン・カフェ等の飲食スペース」を掲げています。その他にも様々な視点からご意見をいただきましたが、これらのことも含めて、今後、関係各課</li> </ul>

<p>フが来れるよう、現在のあいあいルームのようにシルバー人材センターの預かりや、スティックビル託児室のように登録してほしい。</p> <p>理由：子どもを連れて行きやすく、かつ相談時に子どもを目の前に相談しなくていいように。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県産食材を使った、カフェスペース、職員食堂を作ってほしい。市立病院のように上層階だと展望も望める。</li> </ul> <p>理由：市民がまず松江、島根のおいしさを知るため。収益ものぞめる、転入者、来松者にPR出来る。周辺の施設が少ないこともカバーできる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場はバー式でかまわないので、二重線区切りで作ってほしい。駐車券は来庁者無料券を発行する。</li> </ul> <p>理由：利用者が駐車場を使用するため。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入り口の空間を広くとり、災害時にも平時にも入りやすく、多くの人数が入る空間にしてほしい。警備員さんの常駐も希望する。</li> </ul> <p>理由：災害時に多くの市民や物資を置くためにも、入り口空間は広く必要と考えるため。新潟市役所をイメージしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレは一階に多目的トイレを多く設置してほしい。男性用トイレ個室にもベビーキープを付けてほしい。ベビーキープは洋式トイレにつけてほしい。</li> </ul> <p>理由：多くの来庁者に利用されると考えるから。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ATM、コンビニの設置</li> <li>・入り口に総合待合室の空間を作り、バス時刻表示、テレビ、チラシ置き場、小さなカフェのあるテルサのような空間にしてほしい。</li> <li>・分館でなく、市民の訪れる窓口は一つの建物にしてほしい。</li> <li>・災害に強い、強度のある建物にしてほしい。</li> </ul>	<p>とも協議しながら、基本計画の策定や設計を進める中で検討していきたいと思いません。</p>
--	---

18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレは広く、きれいに。</li> <li>・市民が自由に使える会議室みたいな場所がほしい（カフェテリアのようなものでも）。</li> <li>・天文台は残して天文に関するイベントをして欲しい。</li> <li>・キッズルーム、キッズスペースをつくり月に数回子守をしてくれる人を設置して欲しい（もちろん無料で利用できるような）。</li> </ul> <p>佐賀県にノイエやティアラという子育てスペースがある役場があるのでそのイメージです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・足湯がほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な視点からのご意見ありがとうございました。基本構想(素案)では、「事務機能」として「多様な使い方ができる会議室」、また「市民交流・協働機能」として「市民が自由に利用できるスペース」などを掲げています。さらに「ユニバーサルデザイン」として「キッズスペース・授乳室」を掲げています。その他にも多くのご意見をいただいておりますが、これらのことも含めて、今後、関係各課とも協議しながら、基本計画の策定や設計を進める中で検討していきたいと思っております。</li> </ul>
19	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今の市役所の入り口は少し暗い印象なので、もう少し明るい入り口に授乳室の使い方表示が欲しい（イオンみたいな子どもコーナー、授乳室が中で3ヵ所くらい区切られているとうれしい）</li> <li>・ドアを引き戸にしてほしい（ベビーカーで開けやすくするため）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本構想(素案)では、「ユニバーサルデザイン」として「キッズスペース・授乳室」を掲げています。これらをどのように設けていくかについては、今後、基本計画の策定や設計を進める中で検討していきたいと思っております。</li> </ul>
20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松江らしい宍道湖と融合するような美しい上品なデザインの建物。</li> <li>・子育て支援センターも併設（授乳室、バリアフリートイレなども）。</li> <li>・他市町村に誇れるような施設。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本構想(素案)では、「環境配慮機能」として「景観」を、また「ユニバーサルデザイン」として「キッズスペース・授乳室」などを掲げています。いただきましたご意見をどのように反映していくかについては、今後、基本計画の策定や設計を進める中で検討していきたいと思っております。</li> </ul>
21	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天文台を何らかの形で残してほしい(移設)。</li> <li>・トイレをきれいにしてほしい。</li> <li>・キッズルームを作ってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な視点でのご意見をいただきありがとうございました。</li> </ul> <p>今後、関係各課とも協議しながら、基本計画の策定や設計を進める中で検討していきたいと思っております。</p>

22	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きれいなトイレ（洋式多く）。</li> <li>・駐車場スペースをもっとたくさん。</li> <li>・天文台を残してほしい。</li> <li>・カフェ（食べる場所）もほしい。</li> <li>・キッズスペースがあるといい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な視点からご意見をいただきありがとうございました。</li> </ul> <p>駐車場スペースの確保については、誰もが利用しやすい施設とする視点で基本構想（素案）の「ユニバーサルデザイン」に該当すると考えており、中でも「おもいやり駐車場」は重要であると思っています。</p> <p>今後、関係各課とも協議しながら、基本計画の策定や設計を進める中で検討していきたいと思います。</p>
23	<ul style="list-style-type: none"> <li>・待っているところにテレビや雑誌があるといい。</li> <li>・エレベーターやエスカレーターで、みんなに優しいデザイン。</li> <li>・屋上スペースで周辺見渡せたらいい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本構想（素案）では「窓口機能」として「ゆとりある待合空間」を掲げています。待合空間を快適な環境にすることは重要と思っています。また、「環境配慮機能」として「景観」を掲げており、建物内のデザインや建物外観が周辺の景観に調和することはもとより、展望スペースも含め建物からの眺望という意味での景観も重要であると考えています。</li> </ul> <p>今後、基本計画の策定や設計を進める中で検討していきたいと思います。</p>
24	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下駐車場（立体駐車場だと外観が良くないため）。</li> <li>・足湯（地下を掘ると温泉がわく？）</li> <li>・カフェ併設（島根県産食材）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場の確保やカフェ等の「利便機能」の充実は重要な視点であると考えています。</li> </ul> <p>また、足湯の設置についても興味深いご意見であると思います。</p> <p>今後、基本計画の策定や設計を進める中で関係部局とも協議しながら検討していきたいと思います。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エレベータについて</li> </ul> <p>…緊急時、（故障、災害発生時等）にエレベータが停止した場合インターフォンのみでは聴覚障害者は外部と連絡がとれない。ガラス窓付きのドアや防犯カメラがあれば外からエレベータ内部が見えるので状況を伝</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者の方への配慮は重要であると考えています。</li> </ul> <p>基本構想（素案）の中でも「基本的な機能」として、誰もが利用しやすい施設とするため「ユニバーサルデザイン」を掲げています。</p> <p>今後、関係部局とも協議をしながら、基本計</p>

25	<p>える事が出来る。また、カメラを見ている担当者が手話が分からない場合の為に「助けて下さい」などと書かれたパネルのような物があれば、聴覚障害者だけでなくインターフォンに手が届かない小さな子供や車いす利用者にも便利だと考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・火災発生等緊急時の表示について       <p>…館内放送だけでは聴覚障害者は状況が分からない。どこに居ても何が起きたか分かるようにフラッシュライトや電光掲示板等を設置してほしい。特に、まわりに人が居ない場所(トイレなど)には必ず設置をお願いしたい。</p> </li> <li>・来庁時の手話通訳者呼びだし方法について       <p>…障がい者福祉課の受付に呼び出しボタンを置いて聴覚障害者が押すと席に居る通訳者に音や振動でお知らせ出来る、などの工夫をしてもらいたい。また、通訳者が他の通訳中で対応が難しい時には「通訳中」という事が分かるように表示してほしい。受付担当の職員が簡単な手話も分からない場合、通訳を呼んでほしいという事がなかなか伝わらず困るため。</p> </li> <li>・手話通訳者の表示について       <p>…「障がい者福祉課」や「介護保健課」などの部署名と同じように手話通訳が配置されている場所には「手話通訳」という看板をつけてほしい。ろうあ者が見て分かるという事と、手話に対する認知や理解を広めるためにも必要だと考える。</p> </li> <li>・聴覚障害者専用の相談室の設置について       <p>…手話でコミュニケーションをする聴覚障害者の場合、周りから話の内容が見えないように特に配慮が必要。後ろの待合スペースで他の聴覚障害者が待っている時などは話の内容が見えるので内容によっては相談をためらってしまう事がある。</p> </li> <li>・窓口での呼び出し方法について</li> </ul>	<p>画の策定や設計の中で検討を進めていきたいと思います。</p>
----	---	-----------------------------------

	<p>…住民票申請や保険の手続きなどで受付後順番を待っている時に、呼ばれても分からない（職員の口元に注意していてもマスクをされていると全く読み取れない）ので、例えば銀行のような番号表示の方法など聴覚障害者にも分かる方法を考えてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・庁舎内の銀行等の ATM でトラブルが発生した時の対応について</li></ul> <p>…トラブル発生時の連絡方法が電話（インターフォン）のみとなっていると電話が出来ない聴覚障害者は対処出来ない。近くに居る人に代わりに電話をお願いしたりする事もあるが銀行の人から「本人に代わって下さい」と言われ結局どうにもならない事が多い。電話以外の方法又は聴覚障害者への配慮を検討してもらえるように庁舎内に入る銀行等に市から要請をお願いしたい。</p>	
--	---	--

26	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災基幹施設の安全化</li> </ul> <p>「災害時における応急対策活動拠点としての機能を確保」という観点から、市役所庁内に、消防本部機能（基本的に出動しない本部内の課）を集約してはどうか。大規模災害が発生した場合、警察、消防及び消防団は現場対応するが、中でも「消防と防災」の連携は必須であり、市として災害対策本部で業務を行うであろう「防災部局と消防部局」は、同じ庁舎内にある方が災害対応機能の強化にも繋がる。他都市においても、名古屋市、神戸市、岡山市などでは、市役所庁舎内に消防本部の部局が入っており、防災部局と消防本部の近くに位置されている。今後発生する可能性の大規模災害、大規模地震を想定し、原発をかかえる唯一の県庁所在地としても、防災機能強化を検討いただきたい。</p> <p>消防本部の建物も建設から今年で30年以上が経過してくるので、本部機能を市役所に集約すれば、次回、北消防署の建て替え等の際も、現在よりも低層階でコストが削減できると思慮する。今後の市役所全体の庁舎のあり方としても、是非検討いただきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害対策本部機能について考慮することは大変重要であると考えています。</li> </ul> <p>基本構想(素案)の中でも「防災機能」として「災害対策本部機能」を掲げています。</p> <p>今後、基本計画の策定や設計を進める中で検討していきたいと思います。</p>
27	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の場所に周囲の環境とマッチした庁舎を新築してほしい。</li> <li>・熱源は太陽光発電をとりいれてほしい。</li> <li>・少子高齢化社会になっていくので、高層はさけて、健康に関する事も本庁に集中してほしい。</li> </ul> <p>・意思が異なる（対立する）事は、話し合いで解決してほしい。</p> <p>・一部の人で決めてしまうのではなく、市民参加で新庁舎建設して欲しい。話し合いの状</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本構想(素案)では、「環境配慮機能」として「景観」を掲げています。建物の外観を周辺の景観に調和させることは重要であると考えています。また、太陽光利用についても「再生可能エネルギーの導入」を掲げており重要であると思っています。さらに、誰もが利用しやすい施設となるよう「ユニバーサルデザイン」の視点も重要です。</li> </ul> <p>今後、基本計画の策定や設計を進める中で検討していきたいと思います。</p> <p>・議会特別委員会や外部委員会等を公開で開催し、その中で十分に協議するとともに、パブリックコメントや市民ワークショップなどにより市民の意見を伺いながら、進めて</p>

	況をその度、報告周知して下さい。	いこうと考えています。
28	<p>・窓口の分散化により、行政サービスの低下を日々感じている。災害が発生し、罹災証明等が必要になった場合に、市役所と消防本部へ何度も行き来する必要があった。</p> <p>また、建物を建設する際に、申請手続きや図面等の提出で、建築課と消防本部へ何度も行き来をした。同じ庁舎内で手続き等が出来る場所は、大変助かる。もう一度内部で見直し、可能な限り集約の検討をいただきたい。例えば、消防の中でも、出動する署ではなくて、より市役所の課と関わりのある本部だけでも市役所内に配置。震災を経験している神戸市などでは、外部にあった機能(全部ではないが、消防、水道など)を集約している。</p> <p>窓口を集約し、本当に「安心・安全で市民にやさしい庁舎」であってほしいので、是非、検討していただきたい。</p>	<p>いこうと考えています。</p> <p>・窓口の分散化による市民サービスの低下については、基本構想の中でも記載していますが、大変重要な課題であると考えています。</p> <p>今後、基本計画の策定や設計を進める中で十分に検討していきたいと考えています。</p>